

F310

取り扱い説明書

※このたびは、本製品をお求めいただきましてありがとうございます。取り扱い書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、取り扱い説明書は大切に保管し、必要ときお読みください。

お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

警告・注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

警告

●ソケット内部に専用電源プラグ以外は絶対に入れないでください。故障の原因となります。●お手持ちのUSBケーブルを本製品のUSBポートに挿し込んで使用する際は、USBケーブルの端子部分をソケットの中に入れてください。感電や発火のおそれがあります。●運転中、運転者による本製品及び接続機器の操作は大変危険ですので絶対におやめください。●必ず車を安全な場所に停車してから、本製品及び接続機器をご使用ください。●使用前に、必ず接続機器のメモリの控えを取ってください。●本製品ご使用中に万が一、接続機器の故障やメモリ内容の消去、バッテリーパックの破損等が発生した場合、当社では一切その責任を負いかねます。●使用前に、本製品電源プラグがお車のアクセサリソケットに奥まで確実に挿し込まれているかご確認ください。接続機器の重量によっては接続機器の電源プラグが抜け落ちる場合があります。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車のヒューズ、アクセサリソケット破損の原因になります。●本製品の取り付け、使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。●ソケット部接続前に、接続する機器の消費電力をご確認ください。USBポート出力を含み合計80Wを超えた場合、本製品の破損や発火の原因となります。●市販のリールコード等、細い電線の製品を使用して充電を行った場合、電線の定格電流を超えた電流が流れてケーブルが焼損するおそれがありますので、純正ケーブルなど、よく確認したうえで使用してください。●本製品及び接続機器本体、接続機器の電池パックが高温になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちに使用を中止してください。万が一異常の兆候が見られる時はただちに使用を中止し、本製品を取り外してください。●本製品電源プラグ先端やUSBポートに指定外の端子や金属を接触させたり、水気やホコリを付着させないでください。本製品及び接続機器の故障・損傷の原因となります。●本製品の分解、改造(電源プラグを分解しての直接配線)などはおやめください。本製品及び接続機器の故障、破損の原因となります。これらが起因する本製品及び接続機器のトラブルに関して、当社では一切その責任を負いかねます。

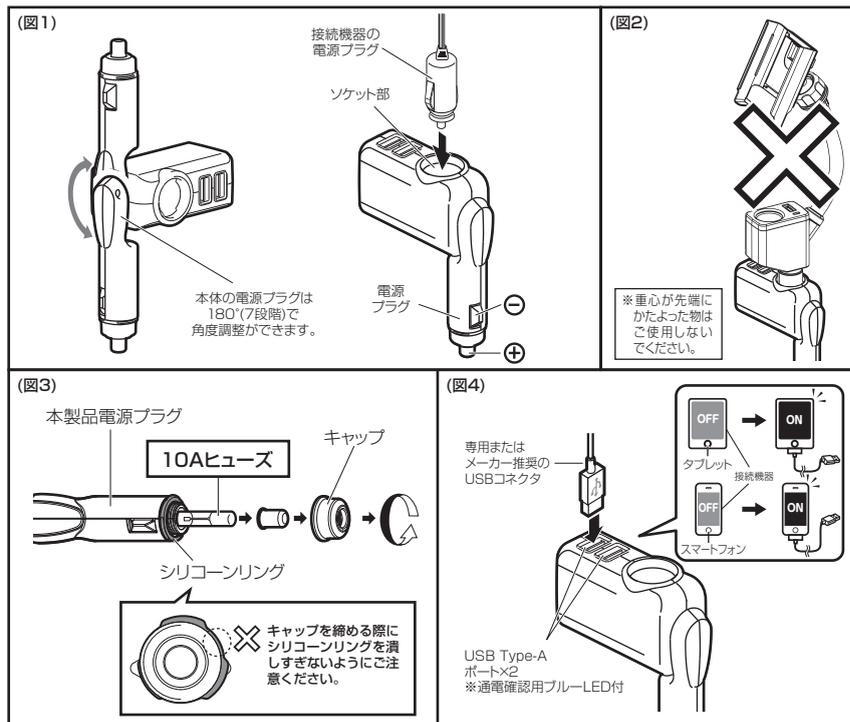
注意

●本製品は、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態でご使用ください。●本製品内部のヒューズが破損した時には、車のヒューズボックスにある全てのヒューズ、また車の機能(ヘッドライト、空冷ファンなど)に支障がないことを確認してください。●本製品を直射日光のあたる場所や高温になる場所での使用、放置はおやめください。また、火気に近づけないようにしてください。●本製品に強いショックを与えないでください。走行中は、接続中の接続機器が落下しないようにしっかりと固定または収納してください。●上記の警告・注意の表記に従わない場合など、誤った使用・分解・改造をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任を負いかねます。

ご使用方法

- お車のキーを抜いた状態でアクセサリソケット内のゴミ、ほこり等をよく取り除いてください。汚れたまま本製品の電源プラグ部を挿し込むと接触不良の原因になります。
- ※はじめに本製品ソケット部に接続する機器の消費電力をご確認ください。USBポート出力を含み合計80Wを超えた場合、本体の破損や発火の原因になります。
- ソケット部の首振り角度調節は180°の範囲内で選べます。(図1)
- ※ソケット部の角度調節は、必ず電源プラグ部をお車のアクセサリソケットから抜いた状態で行ってください。
- 走行中に本製品電源プラグのキャップが緩くなる場合がありますので使用前に増し締めをしてください。(図3)
- お車のエンジンをかけた状態でアクセサリソケットに本製品電源プラグを奥まで挿し込んでください。
- 挿し込み角度は360°お好みの角度で挿し込んでください。
- ※本製品をアクセサリソケットに挿した状態で回転させないでください。挿し込み角度を変える場合は一度本製品を抜いて、角を合わせてから再度挿し込みます。
- 本製品には接続機器の電源プラグが接触不良の防止機能が備わっておりますが、走る場合や定期的な挿し込み状態のホルダーなど重心が先端にかたよった物は使わないでください。(図2)
- 接続機器の電源プラグを挿す際は、本製品をしっかりと抑えて水平に抜いてください。接続機器の電源プラグの抜けを防止する為にシリコーンリングを使用しております。
- 本製品電源プラグを抜く際は、電源プラグ部分をしっかりと持ち、お車のアクセサリソケットに対して必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり斜めに無理に抜くと故障、破損の原因となります。
- ※本製品の電源プラグ部は、シリコーンリングを使用しており、プラグを挿す際にシリコーンリングを潰さないようにご注意ください。

- 接続機器へ給電されなかったり、本製品USB Type-Aポート部のブルーLEDが点灯しない場合は、本製品電源プラグ内のヒューズが切れている場合がございます。同じ規格のヒューズに交換してください。(図3)
- ※ヒューズ交換の際にシリコーンリングを無くさないように注意してください。また、シリコーンリングが極端に潰れる程キャップを締めすぎないでください。



USBポートについて

- 安全のため接続前に必ず接続機器の電源がOFFになっているかをご確認のうえ、挿し込んでください。(図4)
- 接続機器の電源をONにして接続機器本体の通電LED等が点灯しているかご確認ください。(図4)
- ※使用するUSBケーブルによっては、ケーブルの被覆が熱くなる場合があります。熱くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- 充電終了後は必ずUSBケーブルを本製品のUSBポートから外してください。
- ※USBプラグを抜き挿しする際は、本製品をしっかりと持ち、ゆっくり抜き挿ししてください。
- 本製品のUSBポートはApple(iPhone/iPad等)とAndroid(スマートフォン/タブレット等)を自動に識別し、それぞれの機種に最適な電流値で充電することができます。
- ※一部の機器では自動識別IC機能が動かない場合がございます。
- ※接続機器の適正電流値が本製品の供給電力を上回る場合は、最適な充電ができません。